

# 苫小牧市教育委員会会議録

会議区分	苫小牧市教育委員会第3回定例委員会
日時	平成18年3月30日 自 15時00分 至 15時45分
場所	苫小牧市役所庁舎9階第1委員会室
出席委員	委員長 吉本俊憲 委員 鈴木正樹 委員 佐藤郁子 委員 佐藤守 委員 山田真久
欠席委員	
会議録署名委員	佐藤(守)委員
会議録作成職員	総務課総務係主事 上川裕樹
事務局職員	学校教育部長 菊地一己 スポーツ生涯学習部長 鎌田龍彦 総務課長 照井進 総務課総務係長 松野裕 総務課総務係主事 上川裕樹
会議案件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1	委員会開会の宣言（吉本委員長） …15時00分
2	会議録署名委員の指名（佐藤(守)委員）
3	報 告 （山田教育長）
(1)	第20回定例市議会（2月議会）について
①	会 期：平成18年2月24日（金）～3月24日（金）
②	ここでは、特に代表質問・一般会計予算審査特別委員会において大きく話題となった3点についてお話する。
	《 学校の安全対策 》
[質 問]	緊急安全対策事業費ということで80万円計上しているが、これは防犯ブザーのことか。
[答 弁]	市教委の考え方として、すでに学校によっては防犯ブザーを購入して与えているところもあり、特に限定をしないで他のもので例えばさす股であるとか、各学校の実態、地域の実態に応じて活用してほしいと考えている。
[質 問]	警察で携帯電話を使用した配信システム「マモメール」を始めたということで、今後、問題行動を起こしている生徒へのサポートシステムということで連携を結んでいく考えはないのか。
[答 弁]	市教委としては、各学校に警察でこういうシステムを始めたということで、個人的にこれを利用したいというものは登録をしてくださいと説明しましたが、従来のサポートシステムとは違うものであり、「マモメール」については、いつでもこういう情報が入ればよいという考え方で、各学校にお知らせしたところである。

《 特別支援教育への対応 》

[質 問] 取り組みが具体的になっていないのではないか。

[答 弁] 各学校はこの3月から4月にかけて、校内の人事等の時期であるため、校内委員会を立ち上げて、特別支援のためのコーディネーターを配置し、できるだけ空き教室を確保するよう連絡しているところである。

[質 問] 新たに澄川小学校の特殊学級が過密になってきたということで、明德小学校に特殊学級を新設するが、もっと増やしていく予定はあるのか。

[答 弁] 市教委では、東の方であるとか、西の方にもまだ必要であるとか、中学校にも必要だろうというように、現在の特殊学級を増やしていく予定である。さらに学校の中にいる特別支援を必要としている子どもたちの教室の確保もしていかなければならないと考えている。

[質 問] 養護学校設立の要望について、その後の展開はどうなっているのか。

[答 弁] 平取養護学校の分校や教員の加配等、弾力的にできるものでいいから確保していきたいということで、道教委に継続して要望したいと考えている。

《 学校施設整備計画 》

この他、学校施設整備計画について、財政健全化プランの中で財源は大丈夫なのか、学校の耐震化とはどのように関わってくるのか、この計画に載っていないところはどのようにする予定なのか、理事者はこれについて承認しているのか、などの質問があり、計画に基づいて行っていくとお答えしているが、足りない点については、後ほど部長より詳しく説明させる。

③ 文教経済委員会（平成18年3月23日（木）開催）

- ・ 学校施設整備計画についての質疑
- ・ 給食費の口座振替についての質疑
- ・ 中学1年生の少人数学級について、道教委より通知があったので、当市でも取り組ん

でいくことを報告
・ 鎌田スポーツ生涯学習部長より、苫小牧市文化芸術振興推進計画を説明
(2) 平成18年度教職員人事異動概要について
・ 校長では、東小の濱部校長と拓勇小の三浦校長が退職されることに伴い、後任として、東小には明野小の高松校長が、明野小には校長採用で市指導室長の川上先生が、拓勇小には幌別西小の山田幸雄校長が転入する。
・ 教頭は市内異動がほとんどで、緑小の竹谷教頭が錦岡小、錦岡小の大館教頭が緑小、糸井小の山本教頭が泉野小、泉野小の岡部教頭が糸井小、沼ノ端中の坂元教頭が緑陵中、明倫中の水内教頭が沼ノ端中、啓明中の五十嵐教頭が明倫中、転入者は2名で、幌別中の矢元先生が啓明中、富岡小の岩井先生が北星小の教頭になり、また、緑陵中の教頭だった村上先生が市の指導室長になった。
・ 一般教員は退職者が12名、市内異動者が66名、転出者が25名（うち白老町8名等）、転入者が44名（うち白老町11名・安平町5名等）となっている。
・ この他、養護教諭が退職1名、転出者1名、転入者2名、市内異動者9名、事務職員が退職1名、転出者1名、転入者3名、市内異動者1名となっている。
(3) ウトナイ小学校建設概要
・ 本日午前中、市長の定例記者会見において、ウトナイ小学校が来年19年4月1日に開校予定ということで、その建設概要を報告した
・ 推定の児童数720名、学級数21学級、今年の6月から工期に入る
・ 太陽光発電で年間の4%の電力を賄い、環境にやさしいということで暖房方式は、F式のLPガス暖房を使用する

・ 天井の高さが従来の3メートルから2.7メートルに緩和されたため、その分建設費を削減することができる

・ 直径11メートル、高さ19メートルの円筒の上の部分にウトナイ湖を望むことができる展望塔を作る

(吉本委員長) ウトナイ湖までは2~3キロメートルあるのですか。

(教 育 長) 2キロメートルぐらいですね。実際にはウトナイ小とウトナイ湖の間に高規格道路が入ってしまっていて、道路で見えないとなると大変なことになりますので、はしご車を使ってその高さまで上がって見たところ、きちんと見えたということです。

(佐藤守委員) その辺り、建物の高さ制限をしなければいけませんね。

(教 育 長) この建物の正面玄関側が勇払川の方になりますので、その後ろ側にウトナイ湖が見えるということになります。

#### 4 議 案 審 議

議案第1号 苫小牧市教育委員会管理職人事について

(人事案件のため、秘密会とする旨議決する)

議案第2号 苫小牧市情報公開条例の施行に関する教育

委員会規則の一部改正について

(菊地 学校教育部長 提案説明)

(1) 改 正 内 容 : 公の施設の管理に関して指定管理者が保有する情報の公開に関する規定の新設

(2) 改 正 理 由 : 指定管理者の導入に伴い、その情報公開についても定める必要があるため、関係規定を整備する

(3) 施行日：平成18年 4月 1日
— 原案通り可決 —
議案第3号 指定管理者制度の導入に伴う関係規則の整備等に 関する教育委員会規則の設定について (鎌田 スポーツ生涯学習部長 提案説明)
(1) 改正内容：指定管理者に公の施設の管理を行わせる場合における管理の基準、 使用料の徴収に係る時間区分等、その他規定の改正等
(2) 改正理由：指定管理者制度の導入に伴い、公の施設の管理を指定管理者に行わ せる場合の管理の基準を詳細に定める必要があるため、関係規定を 整備する
(3) 改正規則：苫小牧市教育委員会事務局の組織等に関する規則
苫小牧市教育委員会公印規則
苫小牧市文化会館規則
苫小牧市文化交流センター規則
苫小牧市勇武津資料館規則
苫小牧市スポーツセンター規則
苫小牧市ハイランドスポーツハウス規則
苫小牧市サイクリングターミナル規則
苫小牧市体育館規則
苫小牧市屋内ゲートボール場規則
苫小牧市日新温水プール規則
苫小牧市白鳥アリーナ規則
苫小牧市営野球場規則

苫小牧市緑ヶ丘公園庭球場管理規則

苫小牧市緑ヶ丘公園サッカー場管理規則

(4) 施行日：平成18年 4月 1日

(吉本委員長) 指定管理者を置くことで決定を見たところで、あくまでも時間帯とか、細かな部分で使用者側に対する条件が変わるということは、ほとんどないわけですね。

(鎌田部長) ええ。弾力的に指定管理者の考えで時間を延ばすということであれば、延ばすこともできます。それから、文化会館に対して午後5時までの窓口であったものを6時まで延長した場合、5時までにサークルが終わった時などのお金の支払ができるようになるので、1時間くらいの延長ができないだろうかという要請をしているところで、そういった形でサービスの向上を図っていきたいと考えています。

(吉本委員長) それは条例改定に至らない程度ということですか。

(鎌田部長) それは考えません。あくまでも管理者側の考え方です。

(吉本委員長) 指定管理者側の判断ということですね。わかりました。

(佐藤郁委員) 時間区分の関係で教えていただきたいのですが、午前・午後・夜間・1日とありますが、午後5時から6時までの間ですとか、正午から午後1時の間の扱いはどのようになるのでしょうか。

(鎌田部長) 通常であれば、終了した後の整理とか、次の貸し出すための準備とか。

(佐藤郁委員) ということは、その間使わないということですか。

(鎌田部長) 基本的にはそうですが、例えば午後5時から借りていたが、5時40分まで貸してほしいとか、そういう場合は弾力的にそこを使えて3割増しで1時間料金を支払うことになります。

(佐藤郁委員) 午前9時から午後5時まで使う場合には、正午から1時間の空白がありますが、そこは継続して使えるということですか。

(鎌田部長) それは継続して使えます。
(佐藤郁委員) わかりました。
— 原案通り可決 —
議案第4号 苫小牧市教育委員会事務局の組織等に
関する規則の一部改正について
(菊地 学校教育部長 提案説明)
(1) 改正内容: 学校教育部総務課総務係の事務分掌の改正
(2) 改正理由: 苫小牧東高等学校熱供給負担金等の取り扱いの廃止により教育委員会事務局の事務見直しが必要となったことに伴う関係規定の整備
(3) 施行日: 平成18年 4月 1日
— 原案通り可決 —
議案第5号 苫小牧市立図書館規則の一部改正について
(鎌田 スポーツ生涯学習部長 提案説明)
(1) 改正内容: 市立図書館の開館日の拡大に伴う規則の改正
(2) 改正理由: これまで毎週月曜休館で月曜日が祝日の場合、翌火曜日も休館となっていたものを市民サービス向上のため、月曜祝日については開館とし、その翌日を休館とするもの
(3) 施行日: 平成18年 4月 1日
— 原案通り可決 —



議案第6号 苫小牧市スポーツセンター規則の一部改正について
(鎌田 スポーツ生涯学習部長 提案説明)
(1) 改正内容: ハイランドスポーツセンターのローラースケート場新設に係る開場 期間及び開場時間の設定
(2) 改正理由: 夏季も使用できるように老朽化したアイスホッケー場を取り壊し、 新たにローラースケート場を設置したことに伴い、その期間・時間 を設定する必要があるため
(3) 施行日: 平成18年 4月 1日
— 原案通り可決 —
議案第7号 苫小牧市学校評議員の委嘱について
(人事案件のため、秘密会とする旨議決する)
5 委員会閉会の宣言 (吉本委員長) …15時45分
以上のおり会議の概要を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。